

2023年9月29日

## ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社からの 植物性ヨーグルト事業の取得について

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕、以下「当社」）は、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社（社長 時松 浩、以下「ポッカサッポロ」）が有する植物性ヨーグルト事業を取得することに関し、同社と合意しましたので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1. これまでの経緯

当社は長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」および「中期経営計画（2021～2024）」において、今後の新たな事業の柱として「植物素材利用食品」への参入を発表しました。

その実現のため、レモン・豆乳など植物素材のリソースを有するポッカサッポロと、2021年11月に業務提携契約を締結し、当社の乳酸菌・はっ酵技術を組み合わせた植物素材利用食品の開発を進めてきました。

その結果、ポッカサッポロのレモン素材と当社の乳酸菌技術を活かした商品として、当社からは「ソフルレモン」（2023年1月発売）、ポッカサッポロからは「発酵果実 みかん&レモン」（2023年6月発売）を発売しました。

一方、ポッカサッポロが有する植物性ヨーグルト事業についても、両社間において提携の方法を検討してきました。

#### 2. 事業取得の理由

ポッカサッポロの植物性ヨーグルト事業は、「ソヤファーム」ブランドのもと、長らくお客さまに支持されており、日本国内において植物性ヨーグルトのトップシェアを維持しています。

2021年11月12日に両社からリリースした「互いが得意とする販売チャネル（量販店等）を使った売上の拡大」について協議する中、本事業についてはお客さまへの新たな価値提案と、更なる市場拡大のために、当社が事業主体となることが最適であるとの判断に至りました。

#### 3. 事業取得の対象

植物性ヨーグルトの販売権、商標権、ノウハウ、特許などの無形資産。

#### 4. 事業の取得日

2024年10月1日（予定）

## 5. 今後の対応

ポッカサッポロは、当社が事業を取得するまでの間、現在の商品の販売を継続します。

当社は、植物性ヨーグルト事業の取得以降も、引き続きポッカサッポロ群馬第二工場の設備を活用し、商品の製造を継続します。

なお、当社とポッカサッポロは、今後も業務提携を継続し、植物素材利用食品の拡大に向け、協力していく考えです。

## 6. 各社の概要

## (1) 株式会社ヤクルト本社 (2023年3月期)

① 所在地	東京都港区海岸1-10-30
② 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 成田 裕
③ 主な事業内容	食品事業、化粧品事業、医薬品事業、国際事業
④ 資本金	31,117百万円
⑤ 設立年月	1955年4月
⑥ 売上高	483,071百万円(連結)
⑦ 従業員数	2,765人

## (2) ポッカサッポロフード&amp;ビバレッジ株式会社 (2022年12月期)

① 所在地	愛知県名古屋市中区栄3-27-1
② 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 時松 浩
③ 主な事業内容	飲料水及び食品事業、外食事業、その他
④ 資本金	5,431百万円
⑤ 設立年月	2012年3月
⑥ 売上高	73,581百万円
⑦ 従業員数	959人

以上